

# MUTHA HUBBA™ NX

## 設営手順

設営は、以下の手順に従ってください。推奨するお手入れ方法やテントの使用  
方法についての詳しい情報は、[www.msrgear.com/tents/ownersmanual](http://www.msrgear.com/tents/ownersmanual)  
からオーナーズマニュアルをご覧ください。

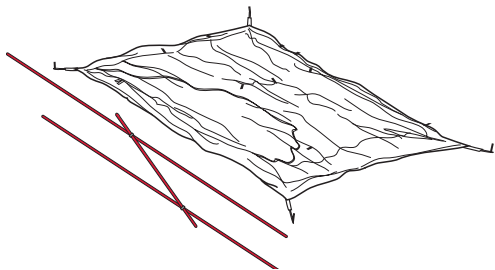
### パッケージ内容:

フレームアセンブリー、テント本体、レインフライ、ガイコード 2 本、  
テンショナー 2 個、MSR® Mini-Groundhog™ ステイク (ペグ) 8 本、  
修理スリーブ 1

Fast & Light® オプションを含め、設営方法のビデオは、  
[www.msrgear.com/MuthaHubba](http://www.msrgear.com/MuthaHubba) からご覧ください。

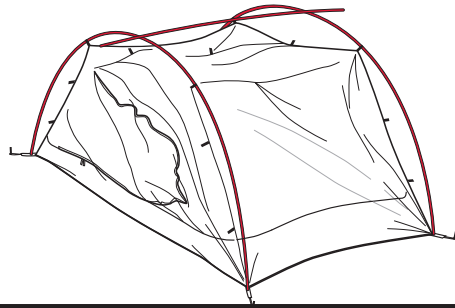
## 1 設営の準備

1. テントを広げて、4 隅をしっかりとステイクで固定します。
2. ポールを組み立てます。



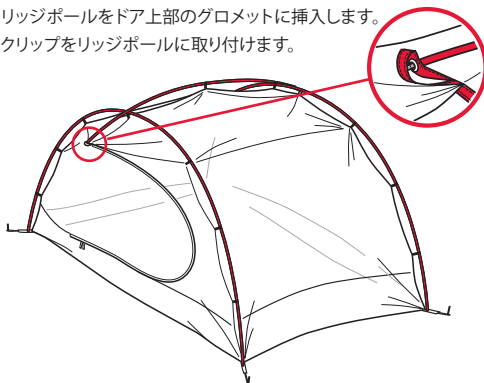
## 2 テントフレームの組み立て

1. 長いメインポールの端をステイクループの色分けされたウェビング  
付きグロメットに挿入します。クリップをフレームに取り付けます。
2. 赤色のリッジポールをドア上部のグロメットに挿入します。



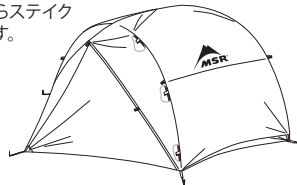
## 3 リッジポールの取り付け

1. リッジポールをドア上部のグロメットに挿入します。
2. クリップをリッジポールに取り付けます。



## 4 レインフライの取り付け

1. 赤色のウェビングを赤色のステイクループ、灰色のウェビングを灰  
色のステイクループに合わせ、レインフライをテントにかぶせます。  
レインフライの中間点にある 2 つのグロメットをリッジポールに取り  
付けます。レインフライのマジックテープのタブをメインポール  
に取り付けます。
2. どの隅でもレインフライの調整可能ループグロメットがメインポール  
の下に来るようにして、ポールの端をグロメットに挿入します。
3. びんと張るまで前室を引き出し、縫い目がフレームに重なるように  
注意しながらステイク  
で固定します。



**ご注意:** テントは、必ずステイク等で固定する必要があります。ステイクで固定され  
ていないテントは、風に吹き飛ばされる恐れがあります。状況によっては、追加のステ  
イクや張綱が必要な場合もあります。テントを風雨が耐える状態に保つには、ステ  
イクやレインフライを状況に応じて調節する必要があります。フットプリントは、テ  
ントをきれいで乾燥した状態に保つのに役立ち、磨耗を防ぐこともできます。このよ  
うに日頃のメンテナンスやアクセサリを活用することにより、お使いのテントを長持  
ちさせることができます。MSR® では、テント用の様々なアクセサリを発売してい  
ます。詳細は販売店にお問い合わせください。

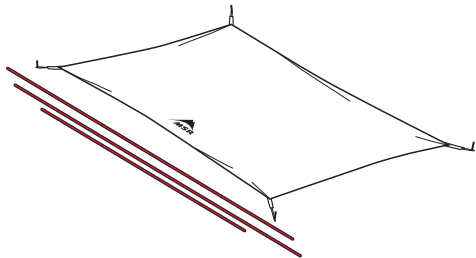


# MUTHA HUBBA™ NX

レインフライと MSR® フットプリント (別売り) を用いる「ファースト・アンド・ライト」の設営手順

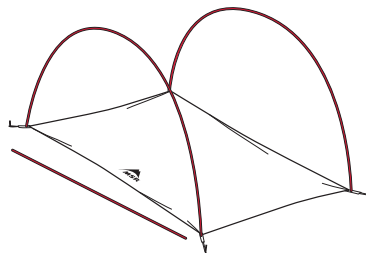
## 1 設営の準備

1. フットプリントを MSR のロゴが上になるようにしてステイクで固定します。
2. ポールを組み立てます。



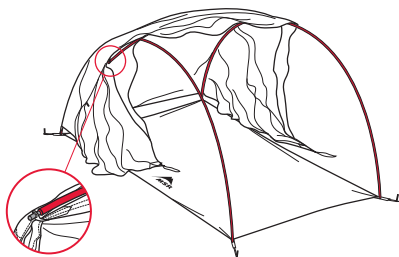
## 2 ポールの取り付け

1. ポールをフットプリントの四隅のグロメットに挿入し、標準設営と同様の構造にします。



## 3 レインフライの固定

1. グロメットを利用して、ポールにレインフライのウェビングを固定します。
2. リッジポールをレインフライの入口上部のグロメットに挿入します。
3. レインフライのフックと固定用タブをポールに取り付けます。



## 4 テントの固定

1. テントの入口部をステイクで固定し、必要に応じガイアウトラインを張ります。



MOUNTAIN SAFETY RESEARCH®